

2018 年度 大阪連盟ユース会議 [April]

2018.4/27 Fri 19:00-21:00

1：報告

- 大阪連盟ユース会議って...？
- アイスブレイキング&自己紹介！（氏名+所属地区+α）
- 各地区情報共有

2：議決

- 役員選任について
ななとう地区 大阪 第 123 団 吉原 直歩

3：審議

- 「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラムについて
テーマ 1 「スカウト運動の真の強みとは」
テーマ 2 「スカウト活動の最も効果的な社会への告知活動は何か」

4：諸連絡（詳細は別紙参照）

- キャンプおおさか整備
- 各種チーム員募集
- スカウトと社会をつなぐ場所
- 「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラム
- RCJ Re:Quest
- 海外派遣情報
- そのほか、地区から

“Yakuin Monthly”

*役員と親近感を！というテーマで Yakuin Monthly をはじめました。今年度も 1 年間 よろしく願います！（かわぐち）

*サンリオキャラクター大賞、ぐでたまに 投票してください。5/10 10:00 から投票開始です！（ささか）

次回 大阪連盟ユース会議は、5 月 24 日（木）19:00 から

平成 29 年度 大阪連盟ユース会議総会 議事録

開催日時	平成 30 年 3 月 17 日(土) 12:00~14:00		
開催場所	大阪スカウト会館 3階		
出席者	役員	戸谷, 中間, 山東, 佐坂, 谷	
	ほくせつ	武田, 関野	
	みしま	佐々木,	
	なみはや	浅田, 圓尾, 斎藤,	
	きたおおさか	杉本, 元吉, 川口長, 川口義之, 親木, 入江	
	なんとう	赤津, 菰池, 中川, 黄砂, 中嶋,	
	かわち	船引	
	せんしゅう	伊藤, 村上,	
		計 7地区	25名
参席者	菅沼ユース担当コミッショナー		

議題	基調講演、大阪連盟ユース会議 年次報告、全国ローバースカウト会議報告、大阪連盟ユース会議憲章改訂、平成 30 年度役員選出、平成 30 年度について、諸連絡
配布資料	平成 29 年度大阪連盟ユース会議総会式次第、平成 29 年度大阪連盟ユース会議年次報告書、大阪連盟ユース会議役員年間反省、各チーム活動報告書、日本ボーイスカウト大阪連盟ユース会議憲章、平成 30 年度大阪ユース会議事業計画

I) 基調講演

戸谷議長が『ローバースカウトについて』というテーマでパワーポイントを用いて基調講演を行った。

II) 大阪連盟ユース会議 年次報告

1. 今年度事業報告

I. 事業報告

戸谷議長より平成 29 年度に実施した事業を一つ一つスライドショーを用い報告した。

II. 会計報告

R2D プロジェクト実施のため平成 30 年度 4 月ユース会議にて報告する。

III. 役員評価反省

各役員が年間評価反省を報告した。

2. チーム報告

I. わくわくアウトドアイベントプログラムチーム

佐坂副議長よりわくわくアウトドアイベントプログラムについての年次報告を行った。

II. 海外派遣サービスチーム

山東国際委員より海外派遣サービスチームについての年次報告を行った。

III. 広報タスクチーム

谷広報委員より広報タスクチームについての年次報告を行った。

IV. OSCAP2020 プログラム企画チーム

戸谷議長より OSCAP2020 プログラム企画についての年次報告を行った。

V. 17NSJ 準備室担当

佐坂副議長より 17NSJ 準備室担当についての年次報告を行った。

III) 全国ローバースカウト会議報告

佐坂 RCJ 大阪連盟代表よりスライドショーを用い RCJ についての報告を行った。

IV) 大阪連盟ユース会議憲章改訂

大阪連盟ユース会議憲章改訂について多数決により改訂された、
改訂箇所に関しては別紙参照。

V) 平成 30 年度役員選出

きたおおさか地区より川口長、みしま地区より佐坂美月が立候補し、賛成多数により選出された。

VI) 平成 30 年度について

戸谷議長より平成 30 年度大阪連盟ユース会議事業計画について説明があった。

VII) 諸連絡

- ・ 全国大会でのスカウティングエキスポ出展について

次回予定	平成 30 年 3 月 27 日 (火) 19:00~実施予定
------	---------------------------------

平成 29 年度 3 月大阪連盟ユース会議 議事録

開催日時	平成 30 年 3 月 27 日(火) 19:00~21:00		
開催場所	大阪スカウト会館 3階		
出席者	役員	戸谷, 中間, 山東, 佐坂, 谷	
	ほくせつ	武田	
	みしま	佐々木	
	なみはや	浅田, 圓尾, 野川, 森, 斎藤, 石原	
	きたおおさか	杉本, 元吉, 川口	
	なんとう	赤津, 多田	
	かわち		
	せんしゅう	高見, 保澤, 村上,	
		計 6地区	21名
参席者			

議題	各チーム員活動報告、17NSJ 準備室報告、2018 年 teamR2D の報告について、アウトドアフェスの報告、RCJ 代表より、各地区活動報告、キャンプおおさか整備奉仕前キャンプの在り方について、地区が抱える障壁を乗り越えるために、諸連絡・募集案件
配布資料	平成 29 年度 3 月大阪連盟ユース会議資料目次、議事要録、平成 29 年 2 月大阪連盟ユース会議議事録、大阪連盟ユース会議各種チーム員募集案内、2018 年 TeamR2D 企画部分計画書②、「復興」を考えるワークショップ申込書、RCJ の構造改革およびこれに伴う活動推進委員の推薦について、RCJ 運営委員会活動推進委員募集要項、RCJ 運営委員会活動推進委員応募用紙、各地区報告内容メモ用紙、笑顔の活動写真募集要項、シンボルマークデザイン募集(再募集)、平成 30 年度野営大会開催要項、ロゴマーク募集要項、応募用紙、第 9 回「スカウトと社会を繋ぐ場所」の開催について

I) 議事、報告案件

1. 各チーム員活動報告

- ・ 広報タスクチーム：一年間の広報活動の意見集約をした結果を報告した。
- ・ 海外派遣サービスチーム：前回会議より大きな変わりはない。
- ・ OSCAP2020 プログラム企画チーム：次年度からは「OSCAP2020 プログラム準備チーム」として、新たなメンバーで行うことを報告した。
以上 3 チームは今後も継続的に募集を行う。

2. 17NSJ 準備室報告

佐坂副議長より大阪連盟の IST の人員不足を報告した。

3. 2018 アウトドアフェスについて

佐々木みしま地区代表より 2018 年 3/3,4 に行われたアウトドアフェスについてスライドショーを用い報告を行われた。

4. 2018 年 teamR2D の報告について

保澤せんしゅう地区代表より teamR2D が行ったプログラムの報告会について説明があった。

5. RCJ 代表より

I. 近畿ブロックキャンプ報告

佐坂副議長よりスライドショーを用い近畿ブロックキャンプについて報告した。

II. 構造改革案

佐坂 RCJ 大阪連盟代表より RCJ 構造改革について動画を用いた説明を行った。

III. RCJ 総会について

佐坂 RCJ 大阪連盟代表より RCJ 総会について情報共有が行われた。

IV. 日本連盟 HP に関する意見

佐坂 RCJ 大阪連盟代表より日本連盟 HP に関する意見を募った。

V. 副代表について

佐坂 RCJ 大阪連盟代表より近畿ブロックの RCJ 副代表について説明を行った。

6. 各地区報告

- ほくせつ 新歓キャンプについての審議を行った結果、5月にBBQを行うことを決定した。来年度の地区代表は決定し、副代表は未定であることを報告した。
- みしま 来年度の地区代表、副代表の決定したことを報告した。
- なみはや アフターフォーラムを行ったことを報告した。来年度地区副代表は決定、代表は未定。
- きたおおさか 来年度の地区代表、副代表の決定したことを報告した。
- なんと う 来年度地区代表、副代表は未定である事を報告した。
- かわち 代表欠席により報告なし。
- せんしゅう 来年度の地区代表、副代表は未定であることを報告した。

7. キャンプおおさか整備奉仕前キャンプの在り方について

年に4回行われるキャンプおおさか整備奉仕の前日に大阪ユースでキャンプを行うことを恒例行事とすることについて、決議を行った。担当地区、役員、キャンプおおさか整備チームで運営を行うこととし、4月8日は直近のため、7日からのキャンプを行わないという上で、賛成多数により承認された。

8. 地区が抱えている障壁を乗り越えるために

参加者を複数のグループに分け、各地区が抱える問題とそれへの取り組みについて討議を行った。また、その後、地区毎に討議で得られた結果を共有した。

II) 諸連絡

- ・ 4月のユース会議の日程について 4月27日(金)19時~21時に実施。
- ・ 2018年 TeamR2Dの報告会: 4月21日(土)大阪スカウト会館10時~16時
- ・ 大阪連盟記念事業シンボルマーク募集(再募集)
- ・ 平成30年度野営大会「RCJ Re:Quest」について
- ・ 第9回「スカウトと社会を繋ぐ場所」について

次回予定	平成30年4月27日(金)19:00~実施
------	-----------------------

各地区 情報共有 *Osaka Youth Conference 2018.4/27*

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

ほくせつ みしま なみはや きたおおさか かわち なんとう せんしゅう

チーム員大募集！！

- ・大阪連盟ユース会議には4つのチームが存在します
- ・ユース年代であれば誰でも参加可能！
- ・気になった方は役員までお尋ねください

海外派遣サービスチーム

海外派遣のプログラム
内容立案を中心に国際
に関すること全般を担当！
海外スキ、英語スキ
な方は集まれ～～！

広報

Facebook や Twitter、
HPなどでユース会議の
内容発信のほか、企画
などもしているのでカ
メラ・ビデオなどに興
味ある方は是非！

OSCAP 2020

2020年に開催される
大阪連盟行事 OSCAP
の企画に携わることが
できます！プログラム
内容の立案を中心に
様々なことに挑戦！

キャンプおおさか

整備奉仕

年に4回程開催される
整備奉仕のユースとし
てできることを考えま
す。企画なども考える
ことができるのでどな
たでも是非～～！

キャンプおおさか整備奉仕

大阪連盟の専用のキャンプ場



1年に3～4回、キャンプおおさかがより良いキャンプ場になるように改善しています！ユースは主にペンキ塗りや植樹、草刈りのほか力仕事やカメラ係などと担当します。整備奉仕名物でもあるめっちゃ美味しいお昼ご飯は毎回の楽しみです。



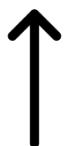
担当地区

6月24日 なみはや・みしま

9月2日 きたおおさか・かわち

11月11日 ほくせつ・なんとう

みんなで汗を流した後に美味しいご飯を食べる
そんな青春しませんか。





RCJ 大阪副代表募集！！



RCJ とは？

RCJ は、18 歳から 25 歳のローバースカウト又は指導者として登録する加盟員によって構成されています。

主に日本連盟へローバー世代の意見の提言や、日本全国の RCJ 構成員へ情報発信を行っています。

1954 年に現在のローバーに相当する「青年隊」が発足し、1994 年にローバース会議が、2012 年に RCJ が設立されました。

RCJ 近畿ブロックとは？

全国ローバースカウト会議内を 6 ブロックに分けたとき（北海道・東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州・沖縄）の 1 ブロックです。大阪・滋賀・京都・和歌山・奈良・兵庫の RCJ 代表が毎月会議をし、情報交換やイベントを企画しています。

副代表とは？

RCJ 大阪代表の補佐として近畿ブロックの会議に参加してもらい、イベントの企画などに携わっていただきます今回は以下のような人を募集します。

- ・やる気のある人
- ・RCJ に興味がある人
- ・全国活動に興味がある人

詳しくは佐坂まで！



笑顔の活動写真募集!!

私たちの楽しい活動の様子を全国に向けて発信しよう!

大阪連盟ユース会議

募集目的

平成30年5月26日～27日に岐阜県で開催される日本連盟の全国大会で展開されるスカウティングエキスポのブースにて、大阪連盟ユース会議として展示を行うことを考えております。その展示の一部として、大阪連盟に所属しているユース年代の楽しい活動の様子を展示することを考えており、今回の活動写真募集にいたしました。皆さま、お忙しいとは思いますが、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

受付条件

- 大阪連盟のユース年代（18歳以上25歳以下）が写っていること
- 画素数600万画素以上のものであること
- 男女別の展示を考えているため、あまり男女が集まった写真でないこと
- 笑顔が沢山写っている写真であること。

受付方法

平成29年度と平成30年度の各地区代表者を通じて、該当年度の大阪連盟ユース会議議長へデータを送って下さい。

受付期限

展示に向けた編集作業があるため4月末までとします。

※提出していただいたデータは、返却いたしません。

※写真に写っている方々から、全国大会での展示に使用する許可を取った上でデータを送って下さい。

※提出していただいたことによって、使用することに同意するものとします。

※公の場へ公開を考えているため、一部加工処理を行う可能性があります。

※募集にあたって取得する個人情報は、この募集に関する事務処理に限り利用をいたします。



そなえよつねに
ボーイスカウト

2018年4月12日

理事会 各位

日本ボーイスカウト大阪連盟

横山 稔

「大阪連盟未来プロジェクト」フォーラム開催に関するお願い

大坪連盟長から大阪連盟スカウト活動の活性化を図り提言を頂きました。

私たちはこの提言を受け、私たちが果たすべき役割を大阪連盟理事会として共有化しスカウト活動の原点である団・隊との相互理解を深めながら具体的なアクションとして実行していかなければなりません。

「スカウト運動の真の強みとは」、「スカウト活動の最も効果的な社会への告知活動は何か」が連盟長から示された2点の課題です。この課題を真摯に議論し、この課題を共有化し、私たちが今しなければならぬことを明確にし、各地区と共に取り組む行動計画を策定していきたいと思えます。

記

日時：6月16日（土）10時～17時

会場：パナソニックリゾート大阪 吹田

参画者：地区委員長 地区コミッショナー ユース会議メンバー 若い 男女4人

(案) 大阪連盟正副コミッショナー 理事長 副理事長 各委員長 事務局長

(*要調整)

(プログラムの概要案)

1. 趣旨説明及び大阪連盟の現況
2. 議論
3. 昼食
4. 議論継続
5. 各チーム発表、全体議論
6. まとめと行動計画確認

連盟長からのメッセージ

「スカウト活動活性化は以前から継続して 色々な検討をされ活動も推進されている事は承知しており、また今すぐ大問題が起こるわけでもないと思えます。しかし現状の努力を継続するだけではジリ貧が進むだけかも知れません。そこで大阪連盟として 活性化策を明示して活動を進めればと思えます。その為には今一度 スカウト活動の強みの整理、スカウト活動の最も効果的な社会への告知活動の2点に絞り、多様なメンバーを構成して議論し、その結果を行動計画や評価計画にまとめ 一定期間後に再評価すべきと思えます。結果は不十分であっても整理した活動計画を持って努力した事が また次に繋がると思えます。」

全県連宛 H29-113 (社広)

平成30年3月19日

ボーイスカウト都道府県連盟
理事長各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 木村 公



第9回「スカウトと社会をつなぐ場所」の開催について

標記の件に関しまして、日本連盟社会連携・広報委員会では、スカウトと社会との結びつきを強化することを旨とし、下記のとおり事業を実施いたします。

つきましては、貴県連盟内にご周知の上、対象年代の方への参加を推奨いただきますようお願い申し上げます。本事業は内容や企業ゲストを変えて定期的に開催することで、対象年代がさまざまな分野に興味を持ち、刺激を得ることを願っております。

過去7回の概要報告を添付いたしましたので、あわせてご査収いただけますと幸いです。

なお、過去の参加者へは直接メールにてご案内させていただきますので、ご了承ください。よろしくお願い申し上げます。

記

名称：第9回「スカウトと社会をつなぐ場所」

目的：企業や団体にご協力いただき、これから社会に出ていくスカウトを対象に、スカウト活動で培ったスキルや体験を企業・社会でどのように活かすことができるかをディスカッションする場とする。

日時：平成30年5月10日（木）18:00～19:30

場所：大阪・モンベル大阪本社（〒550-0013 大阪市西区新町2丁目2番2号）

対象：ローバースカウトおよび同年代指導者 参加費：無料

内容：ゲストからの講演、グループワークショップ等

企業ゲスト：株式会社モンベル 代表取締役会長 辰野 勇 氏

参加方法：日本連盟ホームページまたは、以下にある専用のフォームから4月27日（金）までにお申し込みください。必ず申し込み完了の返信メールをご確認ください。5月2日（水）までに当日の詳細をご案内いたしますので、メールが届かない場合は、お手数ですが下記の日本連盟事務局までお問い合わせください。

申し込みURL

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSctPCQ_h7dUCGWKXPrK-8K9SuEU9aa

[YcmSNJsQ73pzN049nfQ/viewform?usp=sf_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSctPCQ_h7dUCGWKXPrK-8K9SuEU9aa/YcmSNJsQ73pzN049nfQ/viewform?usp=sf_link)



その他：①本事業は、参加企業等への就職活動を斡旋するものではありません。また、就職活動が有利になることは一切ございません。

②広報を目的としてカメラ・ビデオ撮影を行います。撮影についてのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上

この件についての問い合わせはこちら

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 事務局 社会連携・広報部
Tel:03-5805-2562 Fax:03-5805-2908 E-mail:hello@scout.or.jp

全国ローバースカウト会議 平成30年度野営大会
「RCJ Re:Quest」開催要項

名 称：「RCJ Re:Quest」

【設定理由】

2016年に開催したローバースカウト年代の野営大会「RCJ QUEST（クエスト）」をふたたび、という思いから「再」を表す接頭辞”Re”をつけました。また、ローバースカウトが求めるものに答えられるだけの内容を盛り込んだ野営大会を行いたいという願いを込めています。

テ ー マ：Good Resolution

【設定理由】

“Good Resolution”とは「Rovering to Success」の扉絵にて“Happiness”に向かって進むカヌーの名前です。ローバーリングにおいて確固たる決意のもとに適切な判断を下し、幸福という人生のゴールに進んでいく糧となってほしいとの思いを込めています。

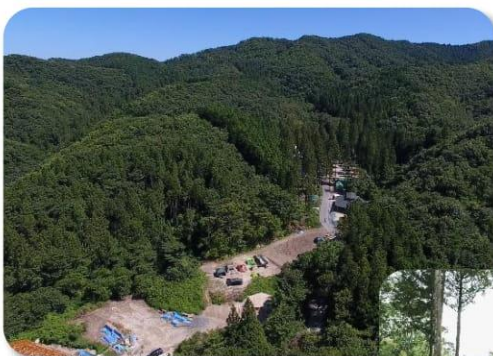
開催期間：平成30年8月23日（木）～26日（日） 3泊4日

開催場所：茨城県・高萩市 大和の森高萩スカウトフィールド

- 目 的：・RCJ構成員にとって、本大会がローバースカウト活動の目標を達成する一助となる。
・本大会を持続的な事業とすることにより、ローバースカウト部門の発展に寄与する。
- 目 標：・様々なRCJ構成員と野営、プログラムを共にすることにより、友情を築く。
・プログラムを通じて参加者の自己研鑽へとつなげる
・地域社会に貢献できる市民として必要な資質を養う。

参加対象：18才以上25才以下のローバースカウト年代の青年 約200人。

以上



第9回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣

派遣員募集要項

第9回アジア太平洋地域（APR）スカウトユースフォーラムは平成30年10月9日（火）から10月12日（金）までの4日間、フィリピンのラグナ州サンタ・ローサで開催されます。参加者は、日本スカウトの青年代表として、日常のスカウト活動を通じて体得した知識・技能・精神を一層高め、参加外国スカウトとの討議等を通じて国際理解と相互交流を深めます。

また、フォーラム後は、10月15日（月）から10月20日（土）まで開催される第26回アジア太平洋地域（APR）スカウト会議日本代表団の一員として参加することができます。

名 称： 第9回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣

期 間： 平成30年10月8日（月）～21日（日）14日間（予定）
アジア太平洋地域スカウト会議に参加できない場合は10月8日（月）から13日（土）までの6日間となります。

場 所： フィリピン

人 員： 正代表2人、オブザーバー8人以内、計10人以内

経 費：



(1) 第9回APRスカウトユースフォーラムに参加する場合

参加者負担金は一人あたり約**11万円**が見込まれます。

参加者が日本連盟に収める参加者負担金には次の事項が含まれます。

- 往復航空運賃約6万円
(平成30年2月現在、同時期の東京発着エコノミークラス正規割引航空運賃参考)
- 大会参加費150米ドル(約1万7千円)
- 準備訓練・派遣国内移動・支給品経費約3万円

(2) 第9回APRスカウトユースフォーラム・第26回APRスカウト会議に参加する場合

参加者負担金は一人あたり約**21万円**が見込まれます。

参加者が日本連盟に収める参加者負担金には次の事項が含まれます。

- 往復航空運賃約6万円
- フォーラムと会議参加費約400米ドル(約4万5千円・青年割引)
- 会議期間中の宿泊・食事代約7万円
- 準備訓練・派遣国内移動・支給品経費約3万円

(1)(2)とも最終的な参加者負担金は航空運賃などの調整が行われた後に定められます。APRスカウト会議参加者は期間中の宿泊と食事の費用について、日本連盟は補助を調整します。詳細は平成30年度予算と航空運賃が確定した後に発表されます。

次のものは参加者負担金には含まれず、個人の負担となります。

- 準備訓練会場や国内集合解散場所への往復旅費
- 小遣いなど派遣期間中の個人的な支出
- パスポート発給、予防接種(必要な場合)、海外旅行傷害保険に関わる費用

本派遣は、日本連盟海外派遣貸付金(30万円以内・無利子・5年以内返済)対象事業です。派遣内定者は必要に応じて申請することができます。貸付金は審査のうえ決定されます。

日 程：

平成30年10月

6日(土) 出発直前準備訓練と打合せ

7日(日) 出発直前準備訓練・派遣員任命式

8日(月) 空路フィリピンへ向けて日本を出発・会場に移動

9日(火) **第9回APRユースフォーラム参加**

フォーラム全体会、開会式

10日(水) 全体会、分科会

11日(木) 分科会、エデュケーショナル・ツアー、インターナショナルナイト

12日(金) 全体会、決議採択、YAMG選挙、まとめ、閉会式

(フォーラムのみの参加者は13日帰国・日本着・解散)

2日間インターイベントに参加

15日(月) **第26回APRスカウト会議参加**

ガバナンス、APRスカウト委員候補者紹介、開会式、歓迎夕食会

- 16日(火) APR3年間活動報告、APR行事報告、APRスカウト委員選挙・発表、WOSM3年計画、各種会合
- 17日(水) エデュケーショナル・ツアー(地域スカウトとの交流)
- 18日(木) 分科会、関係機関からの発表、スカウティングモール
- 19日(金) 各政策における実施報告、今後のAPR行事プレゼンテーション・投票、結果発表、歓送夕食会
- 20日(土) 新APRスカウト委員長挨拶、新APR小委員会発表・会合、会議決議、表彰、閉会式
- 21日(日) 空路帰国の途へ日本到着、解散

応募資格:

応募者は、次の各項を満たしていることが必要です。

- フォーラム期間中の時点で18歳以上25歳以下のローバースカウトまたは同年代の指導者
- 平成28年度から継続して加盟登録している者
- スカウト運動に積極的に参加しており、帰国後も積極的に参加する事を約束できる者
- 国際理解・協力への関心があり、フォーラム参加に必要な英語の語学力(会話及び筆記)がある者
- 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐えうる体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣団員としての行動がとれる者

参加申込

- ① 上記の資格を有する参加希望者は必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦をうけ、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込んでください。
- ② 県連盟は、申込者を選考(面接を含む)の上、日本連盟に推薦してください。2人以上を推薦するときは、県連盟推薦順位をつけてください。
- ③ 県連盟から日本連盟への申し込みは、次の必要書類を添え平成30年6月1日(金)までに行ってください。

申込書等詳細はこちら



日本連盟ホームページ>
イベント>現在募集中の派遣

提出書類

- ① 海外派遣参加申込書(スカウト・指導者別の所定の用紙) 1通
- ② 海外派遣参加健康調査書(所定の用紙) 1通
- ③ 県連盟面接結果通知書 1通

申込期日およびその他の期日

団・地区から県連盟への申込	平成 年 月 日()
県連盟から日本連盟への推薦	平成30年 6月 1日(金)
派遣員選考会	平成30年 6月16日(土) または6月17日(日)
派遣員の内定	平成30年 6月 下旬

日本連盟の選考

- 書類選考および面接・筆記による選考会を行います。
- 代表とオブザーバーの選出は、日本連盟国際委員会・日本連盟プログラム委員会・全国ローバースカウト会議運営委員会で調整します。
- 選考会会場は東京都内を予定し、会場への往復旅費は参加者の負担となります。

派遣員準備訓練

- 派遣員として内定後、準備訓練を行います。
- 準備訓練時の結団式において、日本連盟より派遣員として任命されます。

備考

派遣員内定者の中から、正代表2人の内いずれかは日本連盟からAPRに推薦することにより、ヤングアダルトメンバーグループ(YAMG)に立候補することができます。

その他

- ① 派遣の延期または中止
以下の様な場合には、当該派遣が延期または中止されることがあります。
 - 外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
 - 同、SARS・鳥インフルエンザ等の感染症情報の発出等
 - その他、派遣実施に支障があると判断された場合
- ② 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱い
参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用します。個人情報のついては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄します。また、派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、日本連盟ニュース、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用することがあります。なお、使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮をします。

以上

第24回世界スカウトジャンボリー（24WSJ）派遣 派遣員募集要項（第一次）

4年毎に開催される世界スカウトジャンボリーの第24回大会は、カナダ・メキシコ・アメリカの3カ国連盟共催により、2019年にアメリカ合衆国ウェストバージニア州サミット・ベクテル保護区で開催される。

派遣員は、この大会の期間中、世界スカウト機構（WOSM）に正式加盟している169の国と地域を代表するスカウトと野営生活を共にしながら親善交歓をはかり、様々なプログラムへの参加を通じて世界友情を築き、多くの国の参加者との国際交流と国際理解を深めると共に日本への関心と理解の高揚に努める。

また、2015年に日本で開催した第23回世界スカウトジャンボリーの経験を活かし、大会の成功に貢献する。

事業名称： 第24回世界スカウトジャンボリー派遣
（24WSJ：24th World Scout Jamboree）



テーマ： 「新世界の扉を開こう」
“Unlock a New World”

派遣期間： 2019年7月21日（日）～8月5日（月）16日間（参加隊）
2019年7月19日（土）～8月6日（木）19日間（IST）
*航空便の事情により数日前後することがある

派遣先： アメリカ合衆国ウェストバージニア州サミット・ベクテル保護区

派遣人員： スカウト約900人 参加隊指導者100人、（25隊・1000人）
（予定） 派遣団本部員30人以内、国際サービスチーム員40人、合計1070人
（派遣人員・参加隊数は、地域性を考慮した隊編成を進めることで調整される）

派遣経費： （1）派遣経費は、平成29年9月現在、次のとおり1人あたり約55万円が見込まれ、今後航空便等の手配、大会参加費送金等の後に確定する。

<1人あたりの派遣期間中の経費： 約46万円>

東京・シャーロット往復航空運賃 約25万円

（平成29年7月同時期の東京発着エコノミークラス正規割引航空運賃の場合）

24WSJ参加費1275米ドル（約16万円） *US\$1275x125=¥159,375

大会前後の見学・移動・宿泊等（大会前後3日間）約4万円

大会期間中の隊装備等 約1万円

<1人あたりの派遣前後の経費： 約9万円>

国内移動・海外旅行傷害保険等 約1万円

派遣支給品 約2万円

出発直前準備訓練・壮行会 約3万円

隊経費（隊別準備訓練を含む） 約2万円

諸準備・資料・送料・日本派遣団提供プログラム・

業務委託経費等 約1万円



日本派遣団ホームページ

（2）派遣経費には、服装・備品等に要する経費、派遣期間中の小遣い、準備訓練会場往復交通費等を含まない。これらは、個人の追加負担となる。

（3）派遣員内定後、参加者負担金のうち1人16万円を所属の県連盟を通じて予納金として平成30年8月20日までに納入する。（詳細は別項参照）

派遣日程：（一例で数日前後する場合がある）

<参加隊・派遣団本部員>

- 2019年7月19日(金) 分団・隊毎に2泊3日間の出発直前準備訓練を行う
- 7月20日(土) 分団・隊別準備訓練、結団式、壮行会
- 7月21日(日) 各出発空港に移動し、空路アメリカに向かう（一部経由地あり）
- 7月22日(月) 隊毎に24WSJ会場に移動しチャンピオン（本部員同行）
第24回世界スカウトジャンボリーに参加
- 8月2日(金) 大会場を退去し、アメリカの各都市に向かう（ISTは8月8日）
- 8月3日(土) アメリカ各地の見学（ISTは以降1日遅れで同日程）
- 8月4日(日) 分団・隊毎に空路アメリカ発（一部経由地あり）
- 8月5日(月) 日本各地に到着し解散（出発と同じ空港）

<国際サービスチーム員（IST）>

- 2019年7月17日(水) 2泊3日間の出発直前準備訓練を行う
（業務内容により現地に直接集合する場合は、別途現地で訓練を行う）
- 7月18日(木) 準備訓練、結団式、壮行会
- 7月19日(金) 各出発空港に移動し、空路アメリカに向かう（一部経由地あり）
- 7月20日(土) 24WSJ会場に移動し、ISTトレーニング開始
- 7月22日(月) 第24回世界スカウトジャンボリーに参加
- 8月3日(土) 大会場を退去し、アメリカの各都市に向かう
- 8月4日(日) アメリカ各地の見学
- 8月5日(月) 空路アメリカ発（一部経由地あり）
- 8月6日(火) 日本各地に到着し解散（出発と同じ空港）

応募資格： 次の3区分により、それぞれの各項を満たしていること。

(1) 大会参加スカウト（ボーイスカウトおよびベンチャースカウト）

- ① 2001年（平成13年）7月22日から2005年（平成17年）7月21日までに生まれた者
- ② 2017年度（平成29年度）から継続して登録している者
- ③ 原則として応募時点において、1級章以上を取得している者（応募時点でこれを満たせない場合は、2019年（平成31年）3月末日までに条件を満たすこと）
- ④ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、かつ派遣団員としての行動がとれる者
- ⑤ 障がい児スカウト隊は編成しないが、障がいのあるスカウトの応募資格については、別途考慮するものとする。

(2) 参加隊指導者

- ① 2019年（平成31年）4月1日現在、満20歳以上の成人指導者
- ② 2017年度（平成29年度）から継続して登録している者
- ③ 原則として応募時点で隊指導者基礎訓練課程（平成25年度以前はウッドバッジ研修所）を修了している者（応募時点でこれを満たせない場合は、2019年（平成31年）3月末日までに条件を満たすこと）
- ③ 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐える体力がある者
- ④ 日常会話以上の英語語学力（英検2級程度以上）を有する者（配属SCで全指導者が毎日英語で行われる役務別打合会に出席し、日本隊に連絡する必要があるため）
- ⑤ 派遣団・隊指導者としての役務を果たし、またスカウトを指導するに適した経験と人柄を有する者
- ⑥ ①の年齢未満で③の要件を満たさない場合は、2001年（平成13年）7月21日以前に生まれ（大会開催時に満18歳以上）、ボーイスカウト講習会を修了し、かつ④以上の英語語学力を有する者（参加隊に英語語学力を有する指導者が不足する場合、女子スカウトを含む隊の女性指導者がいない場合に副長補の候補者となる）

(3) 国際サービスチーム員 (IST)

- ① 2001年(平成13年)7月21日以前に生まれた(大会開催時に満18歳以上の)指導者またはローバー・ベンチャースカウト
- ② 2017年度(平成29年度)から継続して登録があり、応募時点で隊指導者基礎訓練課程(平成25年度以前はウッドバッジ研修所)を修了している者(ベンチャースカウトを除く)ただし、24WSJで活用できる特技により応募するときは、特に認められれば隊指導者基礎訓練課程修了を必要としない(ベンチャースカウトはこの応募となる)
- ③ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、国際サービスチーム員の業務を担当するに適した語学力(英語またはフランス語)・技能・経験と人柄を有する者

(4) 派遣団本部員(一部公募)

- ① 2001年(平成13年)7月21日以前に生まれた(大会開催時に満18歳以上の)指導者またはローバー・ベンチャースカウト
- ② 2017年度(平成29年度)から継続して登録があり、応募時点で隊指導者基礎訓練課程(平成25年度以前はウッドバッジ研修所)を修了している者(ベンチャースカウトを除く)ただし、24WSJ日本派遣団で活用できる特技により応募するときは、特に認められれば隊指導者基礎訓練課程修了を必要としない(ベンチャースカウトはこの応募となる)
- ③ 心身ともに健康で、長途の海外派遣に耐える体力があり、日本派遣団の業務を担当するに適した語学力・技能・経験と人柄を有する者

派遣団の編成:

- ① 派遣団本部員は、日本派遣団参加隊へのサポートと派遣団提供プログラムを担当する本部員等、大会規定による本部人数枠を考慮し、24WSJ派遣実行委員会による目的に沿った人選を行う。
- ② 日本派遣団は、派遣団本部員(30人以内)、国際サービスチーム員(40人)、および参加隊25隊(1隊40人、計1000人)による編成を予定するが、隊編成については県連盟が推薦するスカウト数と地域性を考慮した調整を行うため、参加隊数の増減がある。
- ③ 参加隊は、1隊あたり参加隊指導者4人(隊長1人、副長3人)およびスカウト36人(1班9人×4班)で、可能な限り同一県連盟あるいは近隣の県連盟のスカウトにより構成する。
- ④ 女子スカウトが参加する場合は、所属隊に女性指導者を配置する。
- ⑤ 県連盟別スカウト数は、県連盟からのスカウト割当希望予備調査数を参考にし、実際の推薦数により調整を行う。
- ⑥ 参加隊指導者と国際サービスチーム員は、一部指導者を指名する他は、公募により選考を行う。
- ⑦ 国際サービスチーム員については、大会ウェブサイトにて仮申込が行えるが、主催者から各国スカウト連盟に対し、選考結果の確認がなされるので、本募集要項に基づく応募手続きを行い、日本派遣団員として内定されなければ参加できない。内定者は日本連盟を通じて大会参加申込手続きを行うので、ウェブサイトにて直接申し込む必要はない。

参加申込み・派遣員内定:

- (1) 参加希望者は、各々の組織を通じて、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込む。
- (2) 県連盟は、申込者を選考(面接を含む)の上、日本連盟に平成30年6月20日までに必要書類(指導者・スカウト別海外派遣参加申込書、健康調査書、県連盟面接結果通知書、いずれも所定の書式、各一通)を添え、推薦する。
- (3) 県連盟から日本連盟に推薦する人数は制限しない。ただし、2人以上を推薦する県連盟にあつては、**応募区分別**に県連盟の推薦順位をつける。

- (4) スカウトについては、日本連盟は県連盟の推薦を尊重し、県連盟から提出される「面接結果通知書」に基づき書類選考を行い、平成30年7月にスカウトの派遣員内定を行う。
指導者、ローバースカウトについては、別途選考を行う。
- (5) 国際サービスチーム員又は派遣団本部員への応募者は、(2)に示す必要書類に加え、「特技」(得意分野を含む)と「語学力」を示す文書(書式自由)を添付する。

予納金：

派遣員内定者は、参加者負担金のうち予納金16万円を平成30年8月20日までに所属県連盟を通じて納入する。予納金は、大会参加費等に充当される。

一端納入された予納金は、内定辞退があっても返金されないが、交替は別に定める期日まで認められる。

準備訓練：

派遣内定者は、平成30年10月以降に日本連盟の行う準備訓練に参加しなければならない。

派遣員の内定と任命：

日本連盟は、派遣内定者が準備訓練(隊・班訓練を含む)を終え、所定の手続きを完了した後に派遣員として任命する。

派遣員内定者は必要な予防接種(アレルギー等の事情がある場合を除く)を受けなければならない。また、参加隊指導者、国際サービスチーム員、派遣団本部員は、出発前に大会が提供するユースプロテクション(子どもの権利保護)等の研修プログラムを修了しなければならない。なお、国際サービスチーム員又は派遣団本部員のベンチャースカウトとローバースカウトは、大会が提供する研修プログラムに加え、日本連盟の「セーフ・フロム・ハーム」研修(Eラーニング)を修了しなければならない。

その他：

① 派遣の中止

以下の様な場合には、当該派遣が中止されることがある。

- 外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
- 同、SARS・鳥インフルエンザ等の感染症情報の発出等
- その他、派遣実施に支障があると判断された場合

② 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱い

- 参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用する
- 個人情報のついては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄する
- 派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとする
- 参加者の写真や映像は、日本連盟ニュース、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合がある
- 使用に際しては、できる限り個人の特定ができないよう配慮する

③ 第2次募集

第一次募集で定員を満たさなかった場合は、2018年(平成30年)9月上旬まで第2次募集を予定する。

この派遣に関するホームページ <https://www.scout.or.jp/24wsj/>

以 上